



Community Bank

せんぽく 仙北信用組合

http://www.sempoku.shinkumi.jp
e-mail:sempoku@pluto.plala.or.jp

営業店舗所在地

本部

〒989-5501 宮城県栗原市若柳字川北中町11
TEL 0228-32-3014 FAX 0228-32-5075

本店

〒989-5501 宮城県栗原市若柳字川北中町11
TEL 0228-32-2586 FAX 0228-32-5150

築館支店

〒987-2252 宮城県栗原市築館薬師4丁目6-35
TEL 0228-22-2376 FAX 0228-23-6887

迫支店

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字小金丁1-4
TEL 0220-22-3095 FAX 0220-22-8390

気仙沼支店

〒988-0017 宮城県気仙沼市南町1丁目2-1
TEL 0226-24-4000 FAX 0226-23-2767

栗駒支店

〒989-5301 宮城県栗原市栗駒岩ヶ崎六日町48-1
TEL 0228-45-1517 FAX 0228-45-5357

米山支店

〒987-0321 宮城県登米市米山町西野字片平小路25
TEL 0220-55-4155 FAX 0220-55-4153

中田支店

〒987-0601 宮城県登米市中田町石森字加賀野1丁目8-11
TEL 0220-35-2100 FAX 0220-34-7234

店外ATM店

栗原市立栗原中央病院出張所

〒987-2205 宮城県栗原市築館宮野中央3丁目1番地1

マックスバリュ築館店出張所

〒987-2251 宮城県栗原市築館藤木1丁目48番地

デイリーポータル新鮮館佐沼店出張所

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字大網17番地

栗原市栗駒総合支所出張所

〒987-5392 宮城県栗原市栗駒岩ヶ崎円鏡寺後155番地

コミュニティバンク せんぽくの現況

ミニディスクロージャー誌

2007年9月期



風によって旅する花…。

新しい種子をまこうと思う。

たくさんの人々の豊かな暮らしを

新しいサービスでお応えします。

Community Bank
せんぽく



自然を大切に。
本誌は環境保全を目的としたISO認証済みの森林、
または補植による木材を原料としています。

■ごあいさつ



皆様には、平素より仙北信用組合をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。この度当組合では、経営内容等を地域の皆様にお知らせするために、平成19年9月期のミニディスクロージャー誌「せんぼくの現況」を作成いたしました。

当組合は今後も健全な経営を進め、一層充実したディスクロージャーを行い、地域の皆様により信頼していただける信用組合として努力してまいりますので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年11月

仙北信用組合
理事長 若林 洋一

■事業方針

◇経営理念

1. 社会的使命

私たちは常にお客様へのサービス向上に努め、地域の中小零細企業および勤労者の経済・社会・生活の健全な発展に貢献します。

2. 経営姿勢

私たちは「自己責任原則」を基本に努め、開かれた経営を実践します。

3. 行動規範

私たちは誠実・公正な行動により、社会からの信頼の確保に努めます。

◇基本方針 地域の発展に奉仕します

仙北信用組合は、協同組織金融機関として組合員のみなさまの社会的、経済的地位の向上に役立つことを目標に、地縁、人縁の特性を活かして地域に密着し、地域の発展に貢献いたします。

■コミュニティバンク せんぼくの概要

(平成19年9月末)

名称	仙北信用組合
略称	コミュニティバンクせんぼく
理事長	若林 洋一
本店所在地	宮城県栗原市若柳字川北中町11
設立	昭和30年8月3日
総資産	33,804百万円
自己資本額	933百万円
預金	32,740百万円
貸出金	24,667百万円
組合員数	16,780名
出資金	571百万円
店舗数	7店舗
役職員数	84名

当組合の地域貢献に関する考え方

■地域貢献に関する考え方

コミュニティバンクせんぼくでは、地域社会の中小零細企業や生活者が金融利便を享受するための金融機関として、地域企業の育成・発展や個人の豊かな暮らしづくりのためにさまざまな地域貢献の役割を果たして来ております。この基本的な使命は変わることなく、円滑な資金供給とサービスを提供していくことが第一の使命と考えております。また、地域サービスの充実や文化的・社会的貢献活動も積極的に行い、その内容を地域の皆様に十分にご理解頂けるよう今後とも努力して参ります。

地域に対する信用供与の状況

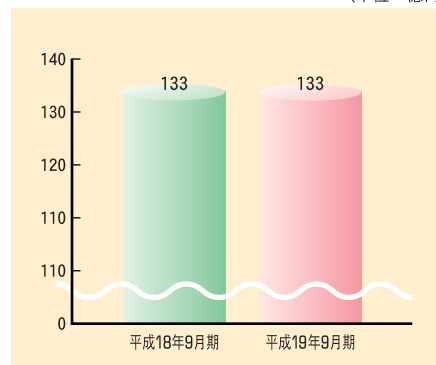
■貸出金業種別残高の状況

(単位:千円)

業種別	平成19年3月		平成19年9月	
	金額	構成比%	金額	構成比%
製造業	1,381,188	5.9	1,383,173	5.6
農業	188,002	0.8	211,804	0.9
林業	—	—	—	—
漁業	92,069	0.4	103,195	0.4
鉱業	—	—	—	—
建設業	2,922,409	12.6	3,109,435	12.6
電気・ガス水道	37,894	0.2	38,000	0.2
情報通信業	39,830	0.2	33,250	0.1
運輸業	374,454	1.6	406,831	1.6
卸売・小売・飲食業	3,391,892	14.6	3,099,459	12.6
金融・保険業	4,644	0.0	4,385	0.0
不動産業	823,760	3.6	859,075	3.5
サービス業	3,791,408	16.3	3,769,489	15.3
その他の産業	366,333	1.6	353,786	1.4
小計	13,413,887	57.8	13,371,886	54.2
地方公共団体	1,671,950	7.2	3,212,528	13.0
個人	8,130,202	35.0	8,082,670	32.8
合計	23,216,040	100.0	24,667,084	100.0

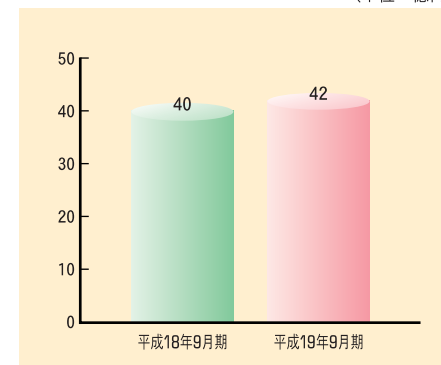
■中小企業向け貸出金残高の状況

(単位:億円)



■個人ローンの状況

(単位:億円)



地域経済活性化への取組み

◇コミュニティバンクせんぼくは、企業の経営者(後継者)が常に新時代に処する必要な知識の向上と創意工夫を行い、自企業の発展を目指し、地元経済の活性化に寄与することを目的とした、「せんぼく若手経営者の会」を平成19年5月に立上げ、研修会や情報交換会、ビジネスマッチングなどのサポートを実施しております。また、この会では、中小零細企業の活躍が目覚ましい国への視察研修も予定しております。



◇コミュニティバンクせんぼくは、地域活性化に向け地域と一体となった取組みの推進として、地元行政や商工会などの団体に対し、活力ある街づくりのための提言や地域企業の再生・育成支援などをテーマにした意見交換会を開催しております。

◇コミュニティバンクせんぼくは、中小零細企業金融の円滑化や事業再生に向けた支援ならびに経営改善支援を行うために中小企業支援室を設置し、取引先企業に対する経営相談や経営改善計画の策定支援などのサポートも行っております。



◇コミュニティバンクせんぼくは、お取引先の皆さまの新たなビジネス機会を創出するビジネスマッチング誌「Hand in Hand」を創刊し、地域企業の皆さまのニーズやお役に立つ情報の提供に取り組んでおります。

文化的・社会的貢献活動

◇コミュニティバンクせんぼくは、ラムサル条約に指定されている伊豆沼・内沼の美しい環境を保全するために栗原市や登米市等が主催するクリーンキャンペーン活動に職員が参加しております。



◇コミュニティバンクせんぼくは、営業地域内で開催される夏祭りや各種イベントに積極的に参加し、地域の皆さまとの交流を図っております。また、夏祭りなどへ出店協力した際の売上金の一部を地元社会福祉団体へ寄付を行っております。



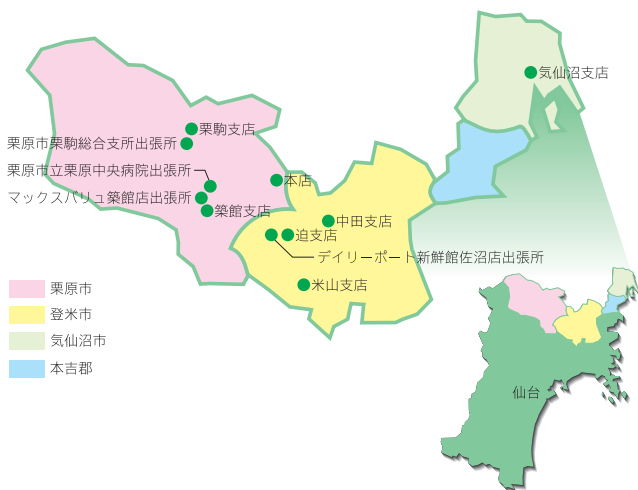
◇コミュニティバンクせんぼくは、毎年9月3日の「しんくみの日」を含む1週間を「しんくみの日週間」として、窓口来店者に「新しい種子をまこう!」と花の種を贈呈しております。また、本店駐車場においては献血活動も行い、職員50名が献血に協力いたしました。



地域の利用者の皆様の利便性に向けた取組み

■店舗・ATMネットワーク

コミュニティバンクせんぼくは、営業店7カ店、キャッシュサービス11カ所のATM設置台数16台となっております。また、全国信用組合データ通信システムによって、全国の168信用組合、1,853支店をオンラインでネットワークされています。



■「しんくみお得ねっと」サービス

全国の信用組合が提携し、信用組合各地に設置されているATM・CDの利用手数料が無料のサービスを行っております(但し、平日8:45~18:00、土曜日9:00~14:00までが無料となります)。

■コンビニATMサービス

コミュニティバンクせんぼくのキャッシュカードは、全国のセブンイレブンとイトーヨーカドーにあるセブン銀行ATMでもご利用いただけます。尚、上記の「しんくみお得ねっと」サービスタイム内は利用手数料が無料になります。

■インターネットバンキングサービス

ご自宅のパソコン及び携帯電話を使用し、お取引口座から振込・振替、残高照会・入出金明細照会がご利用いただけます。

サービス内容	平日	土・日曜日・祝日	年末
残高照会	24時間	24時間	0:00~23:40
入出金明細照会	8:45~23:45	9:00~17:00	9:00~17:00
入出金明細再照会	8:45~23:45	9:00~17:00	9:00~17:00
当日扱いの振込・振替	本支店	0:00~15:00	—
	他行	0:00~15:00	—
予約扱いの振込・振替	24時間	24時間	0:00~23:40
振込・振替照会	8:45~23:45	9:00~17:00	9:00~17:00



利用者満足度の向上への取組み

◆組織面

- ①CS（顧客満足度）向上委員会規程の制定による職員の意識改革に取り組んでおります。
- ②情報開示として、地区総代会を年2回開催しております。
- ③いつでもお客様の声が届くように「理事長へダイレクト便」を店舗内に設置しております。
- ④職員がいつでも、どこでもお客様の声を本部に届ける「お客様のつばやき」を制定しております。

◆店舗環境・設備面

- ①窓口営業を夜7時まで延長しております。
- ②店外ATMを市役所、病院、スーパーへ設置しております。
- ③ATM稼働時間の拡大として、平日7時～22時、休日8時～20時までに変更しております。
- ④インターネット・モバイルバンキングの取扱いを開始しております。
また、平成19年5月7日より24時間のご利用が可能となっております。
- ⑤ホームページ内にお客様の意見・要望コーナーを設置しております。

◆手数料面

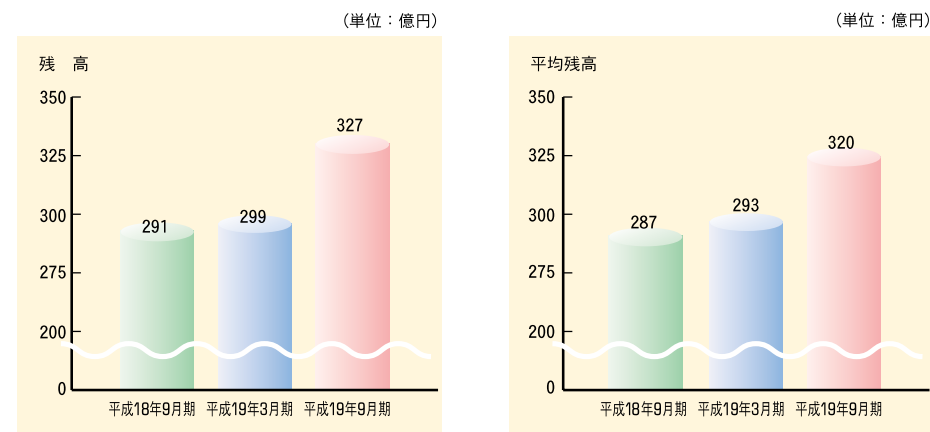
- ①ATM手数料の無料化(当組合の支店間)を実施しております。
- ②為替手数料の無料化(当組合の支店間)を実施しております。
- ③夜間金庫手数料の無料化(鍵の紛失等を除く)を実施しております。

◆金融商品・サービス面(商品の充実)

- ①少子化支援並びに経済的負担を軽減する(大学等の在籍期間中の金利が無利息)、新型教育ローン「めざせ大物!」の発売をしております。
- ②多重債務者を支援する、おまとめローン「まとめてハッピーローン」の発売をしております。
- ③高齢化社会に対応した、最長75歳まで申込が可能な「かんたんぽけっとローン」の発売をしております。
- ④担保や保証に過度に依存しない融資商品「問答不要」の発売をしております。
- ⑤預金商品の充実として、一度上がった金利は下がらない、新型変動金利定期預金「頑張れふるさと応援定期スペシャル」の発売をいたしました(販売金額に達しましたので取扱いは終了しております。)
- ⑥地元行政の合併を祝し、高金利な定期預金の発売をいたしました(販売金額に達しましたので、取扱いは終了しております)。
- ⑦年金受給者を支援する高金利な定期預金の受入れ限度額を200万円まで拡大しております。

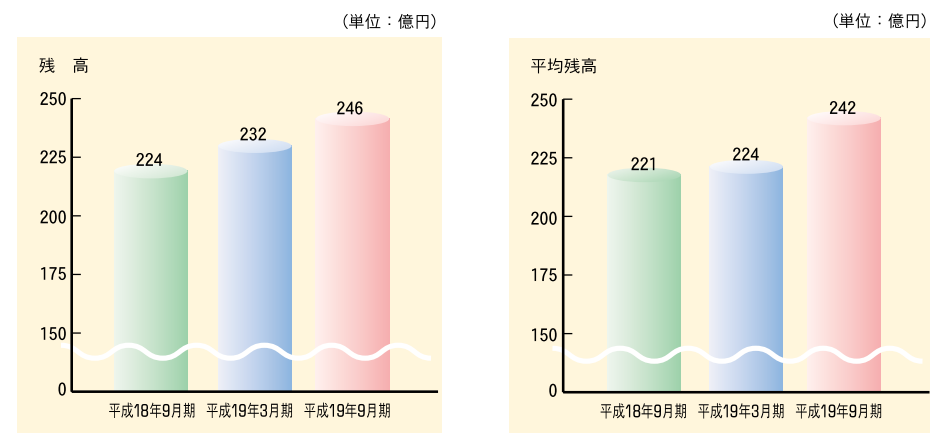
預金・貸出金の状況

■預金の推移



預金は、新商品の積極的な提供などを行ってきた結果、お客様の信頼とご支援をいただき前期比2,818百万円増加の32,740百万円となりました。

■貸出金の推移

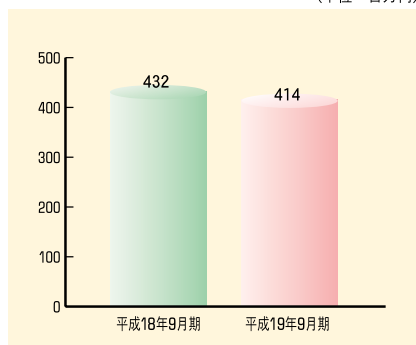


貸出金は、地元中小零細企業向け貸出および個人向けローンを積極的に支援した結果、前期比1,451百万円増加の24,667百万円となりました。

収益状況

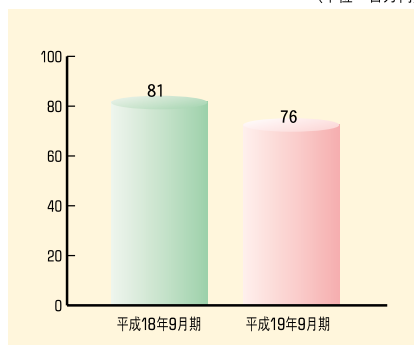
■ 業務粗利益

(単位：百万円)



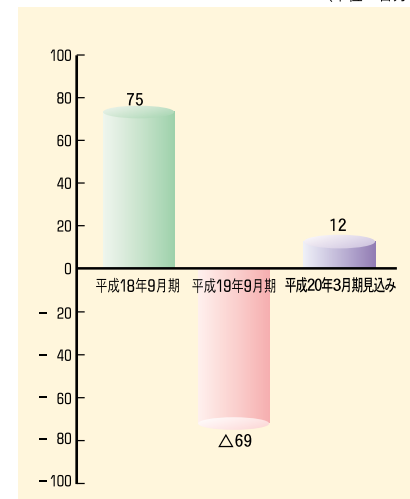
■ 業務純益

(単位：百万円)



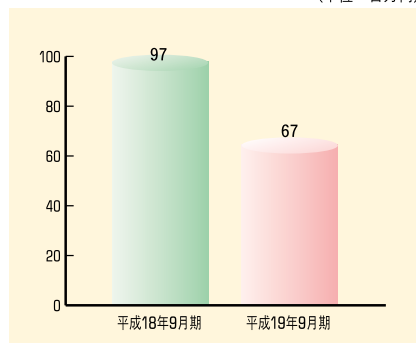
■ 当期純利益

(単位：百万円)



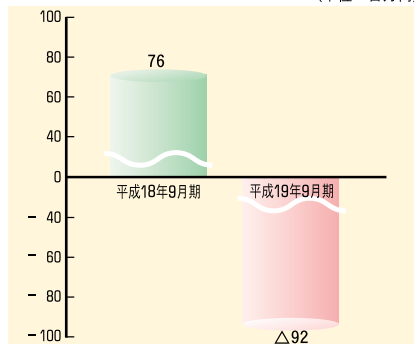
■ コア業務純益

(単位：百万円)



■ 経常利益

(単位：百万円)



平成19年度の決算見込みについて

平成19年9月期におきましては、不良債権処理を積極的に進めた結果、純損失69百万円を計上いたしました。

しかし、平成20年3月期の通期予想といたしましては、貸出金の増加等に伴う運用収益のアップなどにより、純利益12百万円を見込んでおります。

用語解説

○業務粗利益とは

信用組合本来の業務の収支である「資金運用収支」、「役員取引等収支」、「その他業務収支」の3つの合計をいいます。

<資金運用収支とは>

貸出金などから受け取った利息の合計額（資金運用収益）と預金などに支払った利息の合計額（資金調達費用）の差をいいます。

<役員取引等収支とは>

役員とはサービスのことで、お振込みの手数料などお客様から各種手数料を受け取る一方、業務過程でさまざまな事務手数料などを支払っています。この差を役員取引等収支といいます。

<その他業務収支とは>

「その他業務」とは信用組合の本来の業務のうち上記以外の業務のことで、たとえば国債の売買にかかる収支などがあげられます。

○業務純益とは

業務粗利益から経費と一般貸倒引当金繰入額を差し引いたものをいいます。

○コア業務純益とは

業務粗利益から経費と国債等債権損益を控除したものです。一時的な要因に左右されない信用組合の本来業務での収益を示しています。

○経常利益とは

信用組合の営業活動によって通常発生する収益（経常収益）から費用（経常費用）を差し引いたもので、毎年発生する通常の利益を表します。

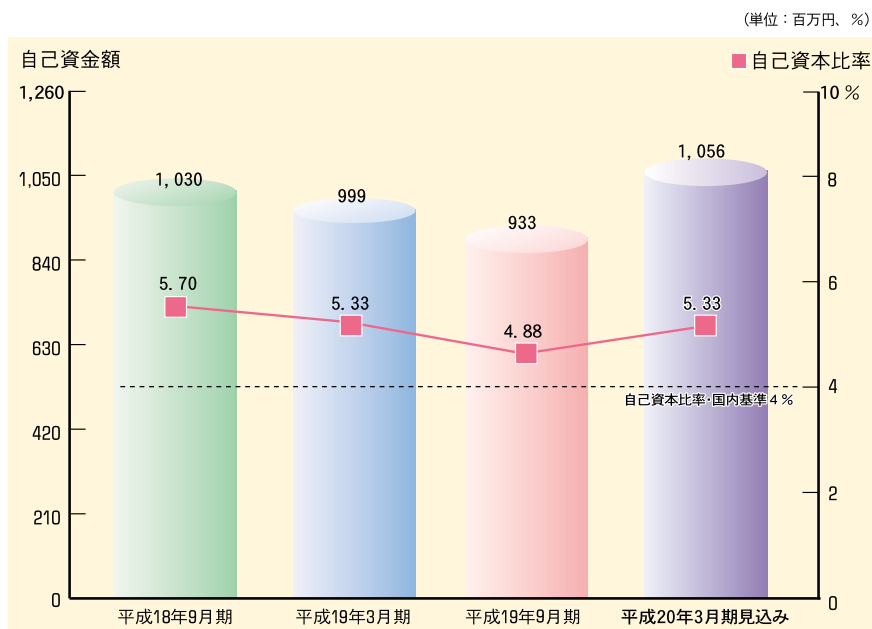
○当期純利益とは

経常利益に、そのときに発生した利益と損失（特別利益、特別損失）と税金を加減した最終的な利益をいいます。

自己資本の充実の状況について

■自己資本比率・自己資本額

$$\text{自己資本比率} = \frac{933,182 \text{千円 自己資本総額}}{17,593,329 \text{千円 信用リスク・アセット} + 1,499,629 \text{千円 (オペレーショナルリスク相当額} \div 8\%)}} \times 100\%$$



自己資本比率は、信用組合の健全性をはかる重要な指標のひとつです。信用組合などの国内のみで営業する金融機関は国内基準で4%以上を維持することが求められています。

当組合の平成19年9月期における自己資本比率は、上記のとおり国内基準を超える4.88%となっております。平成20年3月期には、自己資本比率5.33%を見込んでおります。



※自己資本比率の算出方法について

従来、自己資本比率は、出資金や利益準備金、諸積立金等の自己資本の総額を「分子」として、信用リスク・アセット（貸出金や株式等の損失が発生する可能性のある資産総額。）を「分母」として計算をしてきました。

これは、B I S規制と呼ばれ、我が国では平成5年から適用されていますが、近年の金融技術の進展等により、金融機関が抱えるリスクも一段と多様化、複雑化しているところから、平成19年3月期決算からは、新しい自己資本比率規制、いわゆる新B I S規制（バーゼルⅡ）が導入されました。

新B I S規制では、自己資本比率を計算するに際しての「分母」には、信用リスク・アセットに加えて、オペレーショナルリスク相当額を当局が定める8%で除して得た額を計上することになりました。

オペレーショナルリスクとは、システム障害や不祥事、事務ミス等により損失を破るリスクのことであり、オペレーショナルリスク相当額の計算に当たっては、①基礎的手法②粗利益分配手法③先進的計測手法の3つの手法がありますが、当組合では、基礎的手法を採用し、1年間の粗利益に15%を乗じた額の直近3年間の平均値をオペレーショナルリスク相当額としています。

ただし、この9月末では、中間決算が義務付けられていないため、直前の3月末において算出したオペレーショナル・リスク相当額を採用しております。

また、信用リスク・アセットの計算に当たっても、新B I S規制では、①標準的手法②基礎的内部格付手法③先進的内部格付手法の3つの手法から選択することとなりましたが、当組合では、標準的手法を採用しています。

さらに、標準的手法での信用リスク・アセットの計算は、資産の項目毎に、所定のリスク・ウェイト（損失が発生する危険度に応じた掛け目。）を掛けて、それを合計して求めるわけですが、新B I S規制では、この掛け目も見直され、抵当権付き住宅ローンや、残高1億円以下の中小企業向け融資の掛け目が減らされる一方で、3ヵ月以上支払いが滞っている融資については、引当率に応じて最大150%まで掛け目が増やされる等、リスクの大小に応じて、よりキメ細かく、信用リスク・アセットを算出することとなりました。

《従 来：B I S規制》

$$\frac{\text{自己資本総額}}{\text{信用リスク・アセット}} \times 100\%$$

《変更後：新B I S規制》

$$\frac{\text{自己資本総額}}{\text{信用リスク・アセット} + \text{オペレーショナルリスク相当額を8\%で割って得た額}} \times 100\%$$

資産の状況

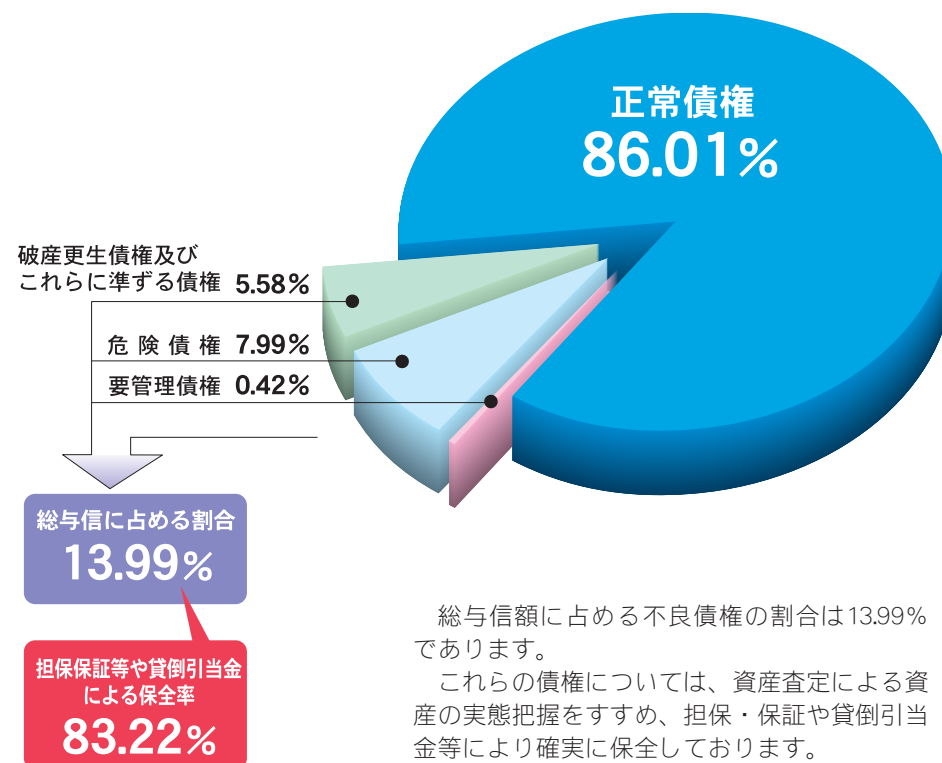
■金融再生法開示債権の状況

(単位:千円、%)

区分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当引当率 (C)/(A-B)
※1 破産更正債権 及びこれらに 準ずる債権	平成19年 3月期	1,332,338	705,715	626,622	1,332,338	100.00	100.00
	平成19年 9月期	1,387,705	649,349	738,355	1,387,705	100.00	100.00
※2 危険債権	平成19年 3月期	1,623,973	1,011,659	172,723	1,184,383	72.93	28.21
	平成19年 9月期	1,986,636	1,181,573	221,354	1,402,927	70.62	27.50
※3 要管理債権	平成19年 3月期	139,506	123,365	16,140	139,506	100.00	100.00
	平成19年 9月期	104,799	92,673	12,125	104,799	100.00	100.00
不良債権計	平成19年 3月期	3,095,818	1,840,740	815,486	2,656,227	85.80	64.98
	平成19年 9月期	3,479,140	1,923,597	971,835	2,895,432	83.22	62.48
※4 正常債権	平成19年 3月期	20,322,293					
	平成19年 9月期	21,396,330					
合計	平成19年 3月期	23,418,111					
	平成19年 9月期	24,875,471					

(注) 平成19年9月期の開示債権については、平成19年9月30日現在を開示基準日としております。また、「自己査定」の簡便的な方法を採用し、それに基づいて算出した結果を「金融再生法ベースの債権区分による開示」として集計・開示しております。

■平成19年9月期



総与信額に占める不良債権の割合は13.99%であります。

これらの債権については、資産査定による資産の実態把握をすすめ、担保・保証や貸倒引当金等により確実に保全しております。

■有価証券の状況

1. 売買目的有価証券に区分した有価証券はありません。
2. 満期保有目的の債権で時価のあるもの

(単位:千円)

	平成18年9月			平成19年9月		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
地方債	498,620	498,715	△ 13,075	498,620	498,853	△ 4,233
合計	498,620	498,715	△ 13,075	498,620	498,853	△ 4,233

3. その他有価証券で時価のあるもの

国債	299,519	295,900	△ 3,945	299,519	296,780	△ 3,116
地方債	229,435	228,636	△ 1,211	229,435	228,985	△ 930
株式	11,850	15,450	3,600	11,850	19,350	7,500
合計	540,804	539,986	△ 1,557	540,804	545,115	3,453

(注) 記載金額は、百円未満は切り捨てて表示しております。

用語解説

※1 破産更正債権およびこれらに準ずる債権

破産などの理由で経営破綻に陥った債務者に対する債権やこれらに準ずる債権。

※2 危険債権

経営破綻はしていないが、財政状態や経営成績が悪化して、契約どおりに元本の回収や利息の受け取りができない可能性の高い債権。

※3 要管理債権

3ヶ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権のうち「破産更正債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」以外の債権。

※4 正常債権

債務者の財政状態や経営成績に特に問題がない、「破産更正債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権。

財務諸表

■貸借対照表 (主要勘定)

期末における当組合の財産状態を表したものであり、資金をどのように調達し、どのように運用しているか等を示しています。

資産の部

(単位:千円)

科目	期別	18年9月末	19年9月末
現金	金	1,229,953	999,185
預け金	金	5,375,572	7,022,673
金融機関貸付等		—	—
買入金銭債権		—	—
有価証券		1,038,701	1,043,968
貸出金		22,467,712	24,667,084
その他資産		150,996	306,030
固定資産		677,253	643,364
繰延税金資産		48,657	47,130
債務保証見返		78,054	65,461
貸倒引当金		△ 884,526	△ 1,076,610
その他の引当金		—	—
合計		30,268,467	33,804,382

(注) 記載金額は、千円未満は切り捨てて表示しております。

負債及び組合員勘定の部

(単位:千円)

科目	期別	18年9月末	19年9月末
預金積金		29,152,169	32,740,543
借入金		—	—
その他負債		62,868	113,921
退職給付引当金		46,389	33,652
その他の引当金		—	4,232
繰延税金負債		—	—
再評価に係る繰延税金負債		—	—
債務保証		78,054	65,461
負債計		29,351,251	32,972,249
純資産		917,215	832,132
出資金		531,665	571,728
利益剰余金		386,633	258,004
利益準備金		268,500	273,500
特別積立金		31,848	40,000
当期末処分剰余金		86,284	△ 55,495
土地再評価差額金		—	—
評価・換算差額等合計		△ 1,082	2,400
合計		30,268,467	33,804,382

(注) 記載金額は、千円未満は切り捨てて表示しております。

■損益計算書

期中における当組合の経営成績を示したもので、企業活動の結果を、収益と費用および利益の状況で示しています。

(単位:千円)

科目	期別	18年9月期 平成18年4月1日から平成18年9月30日まで	19年9月期 平成19年4月1日から平成19年9月30日まで
経常収益		491,391	517,120
業務収益		491,391	517,120
資金運用収益		460,083	485,523
(うち貸出金利息)		443,034	453,472
(うち預け金利息)		5,512	20,054
(うち有価証券利息配当金)		8,776	9,236
(うちその他の受入利息)		2,760	2,760
役員取引等収益		29,671	29,989
その他業務収益		1,636	1,607
経常費用		414,795	609,170
業務費用		409,617	440,393
資金調達費用		18,687	54,921
(うち預金利息)		18,616	54,850
役員取引等費用		40,186	47,680
その他業務費用		75	37
一般貸倒引当金繰入額		16,029	△ 8,992
経費		334,637	346,746
臨時費用		5,178	168,776
経常利益		76,596	△ 92,049
特別利益		249	23,553
特別損失		28	187
税引前当期純利益		76,816	△ 68,684
法人税、住民税及び事業税		895	923
法人税等調整額		—	—
当期純利益		75,921	△ 69,607
前期繰越金		10,362	14,111
当期末処分剰余金		86,284	△ 55,495

(注) 記載金額は、千円未満は切り捨てて表示しております。

主な商品のご案内

暮らしの様々なシーンでお役にたてるように いつも身近な **せんぽく** をめざします。

ご融資

カードローン

- 「小口自動融資オート10・20」
- 「かんたんぽけっとカードローン」
- 「VIPカードローン」
- 「Scket Card50」
- 「Scket Card200」
- (頼りになる助っ人カード)
- 「カードローン“ジャンプ”」



住宅関連

「住まいる、いちばん住宅ローン」



教育関連

「めざせ大物！」
(在学期間中は無利息)



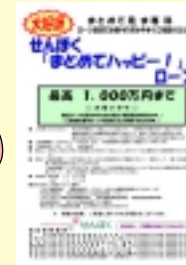
マイカーローン

- 「くるまくん」
- 「マイカーローン」
- 「どらいぶ」
- 「お得意さん」



フリーローン

- 「かんたん! 200ローン」
- 「かんたんポケットローン」
- 「フリーローン・ミドル200」
- 「シルバーライフローン」
- 「まとめてハッピーローン」



仙北信用組合の 金融商品勧誘方針

当組合は、信用組合のもつ基本理念に基づき、社会的使命と公共的役割を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努めております。また、これとともに平成13年4月1日より施行されました金融商品の販売法に関する法律第八条（勧誘方針の策定）に則り、金融商品の販売等に際しましては、下記の事項を遵守し、勧誘の適正な確保を図るとともにより一層お客様にご満足いただけるよう努めてまいります。

1. 当組合は、お客様に資産運用目的、知識、経験および財産の状況に照らして、適正な情報の提供と商品説明を行います。
2. 商品の選択・購入は、お客様ご自身の判断によってお決めいただきます。その際、当

組合は、お客様に適正な判断をしていただくため、当該商品の重要事項について説明いたします。

3. 当組合は、誠実・公正な勧誘を心掛け、お客様に対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修等を通じて役職員の知識の向上に努めます。
4. 勧誘・販売の時間帯は店舗内においては所定の営業時間、その他訪問や電話による勧誘は、お客様のご事情を配慮した時間内に行います。

※ 金融商品の販売等に係る勧誘について、ご意見やお気づきの点等がございましたら、お近くの窓口までお問い合わせ下さい。

主な商品のご案内

ご預金

貯める預金

- 「期日指定定期預金」
- 「スーパー定期預金」
- 「大口定期預金」
- 「変動金利定期預金」
- 「懸賞金付定期預金スーパードリーム“のぞみ”」
- 「頑張れふるさと応援定期“2007”」
- 「スペシャル定期預金“さくら”」

(平成19年5月31日販売終了)



活かす預金

- 「当座預金」
- 「普通預金」
- 「無利息型普通預金(決済用預金)」
- 「貯蓄預金」
- 「通知預金」
- 「定期預金」
- 「定期積金」
- 「消費税積立預金せんぽく“納税くん”」



シルバー預金

- 「年金定期積立金“まごころ積金”」
- 「年金用定期預金“しあわせ200”」



事業資金

経営を安定させたい

- 「経営安定資金・一般資金(一般枠)」
- 「経営環境変化対策資金[セーフティネット資金](一般枠)」
- 「小規模事業資金(一般資金)」

借換をしたい

- 「経営安定資金・一般資金(経営改善対策枠)」
- 「経営環境変化対策資金[セーフティネット資金](経営改善対策枠)」
- 「中小企業経営改善促進保証制度(緊急経済産業再生戦略プロジェクト)」

持っている売掛債権を活用したい

- 「売掛債権担保活用資金」

市制度融資

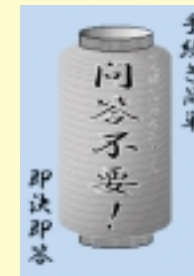
- 「市中小企業振興資金」
- 「小規模企業小口資金」

ビジネスサポートローン

- 「問答不要! 800」
- 「問答不要! 3000」
- 「商工会メンバーズローン」
- 「法人会メンバーズローン」
- 「頑張れふるさと応援資金フラッシュ」
- 「宮城県中小企業家同友会提携ローン」

時節融資

- 「冬備」



お 願 い

- キャッシュカード、通帳、お届け印、個人情報の記載がある公的証明書（健康保険証、運転免許証等）は別々にかつ厳重に保管されるようお願いいたします。
- キャッシュカードを貴重品ボックス等に寄託する際は、キャッシュカードの暗証番号と同一の番号の使用を避けてください。また、キャッシュカードの暗証番号は定期的に変更することをお勧めします。
- 最近、キャッシュカードの暗証番号を他人に知られて悪用される被害が増えています。キャッシュカードの暗証番号は、生年月日、電話番号、住所の地番、車両ナンバー、連続した数字などを避け、推測されにくいものをお使いください。現在、推測されやすい番号をご使用の場合は、すみやかに変更されることをお勧めします。

※暗証番号は当組合のATMで変更ができます。ATMメニュー画面から「暗証番号変更」をお選びください。

- キャッシュカードを長時間手許から離さないようにご注意ください。また、ATMをご利用の際は周囲に注意し、背後からのぞき見されないようお気をつけください。
- キャッシュカードにご使用の暗証番号を当組合からお問合せすることはありません。他人にも絶対知られないようご注意ください。
- キャッシュサービスご利用明細票は、残高など大切な事項が記録されていますので、そのまま放置したり他人の目にふれないようご注意ください。
- キャッシュカードは折り曲げたり、高温、高湿度、磁気をおびたところ（テレビ・ステレオ・冷蔵庫の近くなど）には置かないでください。
- キャッシュカードを盗難・紛失された場合は、直ちに以下までご連絡ください。

受付曜日	受付時間帯	連絡先
平 日	9:00~17:00	当組合の各営業店
	17:00~翌朝9:00	047-498-0151
土・日・祝日	24時間	信組ATMセンター

冬でもビールだ! ボーナスだ!!

キャンペーン期間

平成19年12月10日(月)~平成19年12月12日(水)

3日間
限定

期間中ご来店のうち、定期預金
をご契約いただいた方にもれなく

缶ビール半ダースプレゼント

① 10万円が当たる!
懸賞金付定期預金

② その他一般定期預金
(預入期間:1年以上・10万円以上)

①②は10万円からの預入です。
協同組織金融機関のため、原則として組合員に加入していただきます。
組合員になるためには、101000円以上の出資が必要となります。
初めての取引の方は運転免許証等の本人確認資料が必要となります。
ビールのプレゼントは、お一人様1回限りとさせていただきます。

詳しくは窓口にお問い合わせください。

夜7時まで窓口営業!!

(気仙沼支店は3時まで)

給与振込みもせんぼくで!

せんぼくのATMなら
平日午前7時~午後10時まで、年中無休!
せんぼくのカードなら土日祭日も手数料無料!
全国金融機関、郵便局のATMでも利用可能!
(手数料は掛かります)

Community Bank  **せんぼく**
仙北信用組合

本店 〒989-5501 栗原市若柳字川北中町11番地 TEL0228-32-2586 FAX0228-32-5150
 築館支店 〒987-2252 栗原市築館薬師四丁目6番35号 TEL0228-22-2376 FAX0228-23-6887
 迫支店 〒987-0511 登米市迫町佐沼字小金丁1番地4 TEL0220-22-3095 FAX0220-22-8390
 気仙沼支店 〒988-0017 気仙沼市南町一丁目2番1号 TEL0226-24-4000 FAX0226-23-2767
 栗駒支店 〒989-5301 栗原市栗駒岩ヶ崎六日町48番1 TEL0228-45-1517 FAX0228-45-5357
 米山支店 〒987-0321 登米市米山町西野字片平小路2番5番地 TEL0220-55-4155 FAX0220-55-4153
 中田支店 〒987-0601 登米市中田町石森字加賀野一丁目8番地の11 TEL0220-35-2100 FAX0220-34-7234